

ざっくポラン 第6号

このコーナーでは、住民と役場職員の協働参画によって作られた宇美町生涯学習ボランティア専門部会から発展したボランティア広報会議のメンバーが、ボランティアをしている人を応援し、ボランティアの「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載していきます。



ひばりが丘3区
パトロール隊のみなさん

よー1町にしたい!!

今回は、自治会全体で、地域の防犯対策に取り組む「ひばりが丘3区パトロール隊」をご紹介します。

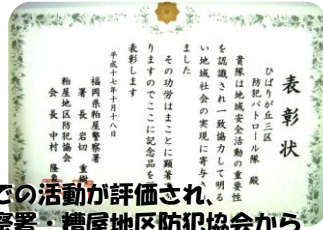
活動内容

近隣地域での子どもの事件(痴漢行為)の発生がきっかけで、2004年11月に有志10名で始めました。翌年3月には、ひばりが丘3区総会で承認され、住民全体で取り組んでいます。

パトロールは、土日祝日を除く毎日、平均8名の住民で夜8時から行っています。防犯グッズも揃い、懐中電灯、蛍光ベストを着用して、ひばりが丘3区(370世帯)の見回りをしています。また、下校時間を中心に、女性有志で行われている見守りも4年目となり、活動中にゴミ拾いもしています。



さあ今から見回りに出発!



これまでの活動が評価され、
糟屋警察署・糟屋地区防犯協会から
表彰状をいただきました!

ボランティアのみなさんの声

- ☆住民同士の顔がわかるようになった。
- ☆この活動を通して、お互いに気遣う“輪”を広げたい。
- ☆パトロールを大変だと思ったことはない、楽しく活動をしている。
- ☆だんだんとまちの雰囲気が変わってきたのは、続けてきたからこそ。
- ☆毎日の参加はできないが、頑張っている方を見ると引きずられて頑張れる。
- ☆当初、昼のパトロールで下校途中の子どもたちに声かけしても、知らんふりされる状況だったのが、だんだんと挨拶を返してくれるようになり、昼のパトロールも親しみを感じてもらえるようになった。
- ☆夜のパトロールも声かけすると挨拶が交わされるようになった。「ありがとう」というねぎらいや「安心して帰れるようになった」という声に、やりがいを感じている!



ボランコ生がら 作らむ 画がた



今後の活動

2ヶ月に1回、「勉強会」をしています。集まってお互いに顔を合わせ、話し合うことで地域の様々な情報を共有できます。研修や勉強会も続け、活動を他の地域にも広めたいと思っています。

町全体がお年寄りから子どもたちまで安心して暮らせるまちになればいいですね。



みんなで協力して見守っています。



しーちゃん

ひばりが丘3区公民館に集まってくださったみなさん、地域を思う方々のキモチがじ〜んと伝わってきました。ありがとうございました。(しーちゃん)
「地域のために」と始まった活動から、多くの仲間が集まり「パトロール中毒」と呼ばれるほど積極的に活動されるまでに広がり、地域が団結したすばらしいボランティアの形を実感しました。(たぐさん)



たぐさん